様式第１号（第４条関係）

|  |  |
| --- | --- |
| 被災宅地危険度判定士 | 認定申請書 |

申請日　平成　　 年　　 月　　 日

　　神　奈　川　県　知　事　殿

わたくしは、神奈川県被災宅地危険度判定士認定要綱第３条第１項各号の一に該当し、第12条に定める被災宅地危険度判定士養成講習会を修了したので、第４条第１項の規定により、被災宅地危険度判定士の認定を申請します｡

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |
| ふりがな |  |  |  |  |
|  | T |  |
| 申請者氏名 |  | 生年月日 | S |  年 　月 　日 |
|  | H |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  〒 |
| 居住地住所 |  |
|  | TEL　　　(　　　)　　　　 |
|  |  |
|  |  |  |
|  |  |  〒 |
|  | 住所 |  |
| 勤務先 |  | TEL　　　(　　　)　　　　 |
|  |  |
|  |  |
| 所属 |  |
|  | 部署 |  |
|  |  |  |

申請者は､次のうち､該当するいずれか一つの欄に ○ を付け､それぞれ → の番号にある書類を添付すること｡

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 資格要件該当別 |  被災宅地危険度判定士認定要綱第３条第１項第１号該当 |  |  |
| 宅地造成等規制法施行令第17条又は都市計画法施行規則第19条第1号 |  |  |
| イからチに規定する設計者の資格を有する｡ |  | →① |
|  被災宅地危険度判定士認定要綱第３条第１項第２号該当 |  |  |
| 国又は地方公共団体等の職員(職員であった者を含む｡)で､国又は地 |  |  |
| 方公共団体の職員として土木､建築又は宅地開発に関する技術に関して |  | →② |
| ３年以上の実務経験を有する｡ |  |  |
|  被災宅地危険度判定士認定要綱第３条第１項第３号該当 |  |  |
| 国又は地方公共団体等の職員(職員であった者を含む｡)で､国又は地 |  |  |
| 方公共団体の職員として宅地開発に関して10年以上の実務経験を有し､ |  |  |
| 神奈川県知事の認定を受けている｡ |  | →③ |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　→ ① 　 資格要件申告書(様式第２号)

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 資格要件申告書で添付することとされている書面

　　　　　　　　　　　　　　　　　　→ ② 　 実務経験証明書(様式第３号)

　　　　　　　　　　　　　　　　　　→ ③ 　 都道府県知事の認定書(原本を添付すること)

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 実務経験証明書(様式第３号)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 認 定 番 号 | 有 効 期 限 |
|  | －　　　　　　　－ | ，　 ． 　． |

様式第２号（第４条関係）

|  |  |
| --- | --- |
| 被災宅地危険度判定士 | 資格要件申告書 |

わたくしは、神奈川県被災宅地危険度判定士認定要綱第３条第１項第１号に定める資格要件に下記のとおり該当することを必要書類を添え申告します｡

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
| 該当する資格要件 |  |  |
|  |  |  |

裏面から該当する要件の記号を記入する。

平成　　 年 　　月 　　日

神　奈　川　県　知　事　殿

申告者氏名(自署)

該当する資格要件

該当するものいずれか１つの記号を表面 **□** に記入し､指定された証明書を添付する｡

|  |
| --- |
| ア　大学院等在学経験者　：宅造法告示１号､都計法告示１号該当 |
|  | 大学(短大を除く｡)の大学院若しくは専攻科又は旧大学の大学院若しくは研究科に一年以上在学して土木又は建築 |
|  | に関する事項を専攻した後､土木,建築又は宅地開発に関する技術に関して一年以上の実務の経験を有する者及び都 |
|  | 市計画又は造園に関する事項を専攻した後､宅地開発に関する技術に関して､一年以上の実務経験を有する者 |
|  | 必要な添付書類 | 在学の期間を証明する書類(必要な場合において履修科目証明書を追加) |
|  | 実務経験証明書(様式２の３) |
| イ　大学卒業者　：宅造令第17条第１号､都計規則第19条第１号イ該当 |
|  | 大学(短大を除く｡)又は旧大学で､正規の土木又は建築に関する課程を修めて卒業した後､土木､建築又は宅地開発 |
|  | に関する技術に関して二年以上の実務経験を有する者及び都市計画又は造園に関する課程を修めて卒業した後宅地 |
|  | 開発に関する技術に関して二年以上の実務の経験を有する者 |
|  | 必要な添付書類 | 卒業証明書(必要な場合において履修科目証明書を追加) |
|  | 実務経験証明書(様式２の３) |
| ウ　３年課程の短期大学卒業者　：宅造令第17条第２号､都計規則第19条第１号ロ該当 |
|  | 短大で正規の土木又は建築の修業年限三年以上の課程(夜間を除く)を修めて卒業した後､土木,建築又は宅地開発 |
|  | の技術に関して三年以上の実務の経験を有する者及び都市計画又は造園の修業年限三年以上の課程(夜間を除く)を |
|  | 修めて卒業した後､宅地開発に関する技術に関して三年以上の実務の経験を有する者 |
|  | 必要な添付書類 | 卒業証明書(必要な場合において履修科目証明書を追加) |
|  | 実務経験証明書(様式２の３) |
| エ　短期大学､高等専門学校卒業者　：宅造令第17条第３号､都計規則第19条第１号ハ該当 |
|  | 前項以外の短大､高等専門学校､旧専門学校で正規の土木又は建築に関する課程を修めて卒業した後､土木,建築又 |
|  | は宅地開発の技術に関し四年以上の実務の経験を有する者及び都市計画又は造園に関する課程を修めて卒業した後､ |
|  | 宅地開発に関する技術に関して四年以上の実務の経験を有する者 |
|  | 必要な添付書類 | 卒業証明書(必要な場合において履修科目証明書を追加) |
|  | 実務経験証明書(様式２の３) |
| オ　高等学校卒業者　：宅造令第17条第４号､都計規則第19条第１号ニ該当 |
|  | 高等学校又は旧中等学校において正規の土木又は建築に関する課程を修めて卒業した後土木,建築又は宅地開発の |
|  | 技術に関して七年以上の実務経験を有する者及び都市計画又は造園に関する課程を修めて卒業した後､宅地開発に関 |
|  | する技術に関して七年以上の実務の経験を有する者 |
|  | 必要な添付書類 | 卒業証明書(必要な場合において履修科目証明書を追加) |
|  | 実務経験証明書(様式２の３) |
| カ　認定講習会修了者　：宅造告示第４号､都計告示38第２号､都計規則第19条第1号ト該当 |
|  | 土木又は建築の技術に関して十年以上の実務の経験を有する者及び宅地開発に関する技術に関する七年以上の実 |
|  | 務経験を含む十年以上の都市計画､造園に関する実務経験を有する者で認定講習を修了した者 |
|  | 必要な添付書類 | 認定講習会修了証の写し |
|  | 実務経験証明書(様式２の３) |
| 指定の国家資格を有する者 |
| キ　技術士　：宅造告示第２号､都計規則第19条第１号ホ(都計告示39)該当 |
|  | 技術士士法における第二次試験において技術部門を建設部門とするものに合格した者及び技術部門を水道部門又 |
|  | は衛生工学部門とするものに合格し､合格の後宅地開発に関する技術に関し二年以上の実務経験を有する者 |
|  | 必要な添付書類 | 技術士認定証の写し又は技術士第二次試験合格証明書 |
|  | 実務経験証明書(様式２の３ 技術部門を建設部門とする場合は､不要) |
| ク　一級建築士　：宅造告示第３号､都計規則第19条第１号ヘ該当 |
|  | 必要な添付書類 | 一級建築士の資格を有する者 |
|  | 一級建築士認定証の写し |

注)　この面で｢宅造令｣とあるのは､｢宅地造成法施行令｣を､｢宅造告示｣とあるのは､｢昭和37年３月29日付 建設省告示第1005号｣を､｢都計規則｣とあるのは､｢都市計画法施行規則｣を､｢都計告示38｣とあるのは､｢昭和45年１月12日付 建設省告示第38号｣を､｢都計告示39｣とあるのは､｢昭和45年１月12日付 建設省告示第39号｣を表す｡

様式第３号（第４条関係）　被災宅地危険度判定士

実務経験証明書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 下記の者は､ | 土木､建築又は宅地開発に関する技術 | に関し､下記のとおり実務の経験を有することを証明します｡ |
| 宅地開発に係る業務 |

平成　　　　年　　　　月　　　　日

職　　　名

 証 明 者

氏名(自署)　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

記

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 被証明者氏名 |  | 生年月日 | 年　　月　　日 | 証明期間 | 年　　　月から |
| 年　　　月まで |
| 職　　名 | 主 な 経 験 の 内 容 | 期　　　間 |
|  |  | 年　　月から　　　年　　月まで |
|  |  | 年　　月から　　　年　　月まで |
|  |  | 年　　月から　　　年　　月まで |
|  |  | 年　　月から　　　年　　月まで |
|  |  | 年　　月から　　　年　　月まで |
|  |  | 年　　月から　　　年　　月まで |
|  |  | 年　　月から　　　年　　月まで |
|  |  | 年　　月から　　　年　　月まで |
|  |  | 年　　月から　　　年　　月まで |
| 合　　計 | 年　　　　か月 |

　様式第４号（第５条関係）

（表）

（縦54mm×横85mm）

印

縦30mm×横24mm

　　　　（地を神奈川県被災宅地危険度判定士認定証と青で記入する。）

　　　　神奈川県

　　　　被災宅地危険度判定士認定証

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　　名 |  |
| 生年月日 | 年　　　月　　　日 |
| 認定番号 | Ｂ○－○○○○○○○○○ |
| 認定年月日 | 年　　　月　　　日 |
| 平成　年　月　日まで有効 |

　　　　　　　　　　　　神奈川県知事　 　（ 氏　名 ）

（裏）

注意、　　１　被災宅地危険度判定士として、危険度判定活動に従事するときは、必ずこの認定証を携帯してください。

２　この認定証は、他人に貸与し、又は譲渡することはできません。

３　この認定証を紛失し、または消失したときは、速やかに再交付を申請してください。

様式第５号（第６条関係）

|  |  |
| --- | --- |
| 被災宅地危険度判定士 | 名簿記載事項変更届 |

届出日 平成　　 年　　 月　　 日

神　奈　川　県　知　事　殿

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな |  | 生年月日 | T |  |
| S | 年 　月 　日 |
| 届出者氏名 |  |
| H |  |
| 現在有効な認　　　定 | 番　号 |  |  | － |  |  |  |  |  |  |  | － |  |  |
| 有効期限 | 年　　　月　　　日 |

　被災宅地危険度判定士認定に係る次の事項に変更が生じたので、届け出ます｡

　１ 氏名の変更

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな |  |
| 変更後の氏名 |  |

　２ 居住地の住所の変更

|  |  |
| --- | --- |
| 変更後の住所 | 〒　　　　　　　　 |
|  |
|  |
| ℡　　　　　　　　　　　 |

　３ 勤務先の住所の変更

|  |  |
| --- | --- |
| 変更後の住所 | 〒　　　　　　　　 |
|  |
|  |
| ℡　　　　　　　　　　　 |

注意　　認定証に記載されている住所を、他の都道府県に変更するとき以外は、現在記載の住所が所在する都道府県に届け出ることになりますのでご注意ください。

認定証に記載されている住所を他の都道府県に変更するときに､同時にその他の事項の変更を行う場合には､この届出書で同時に届け出ることができます｡

|  |  |
| --- | --- |
| 認 定 番 号 | 有 効 期 限 |
| －　　　　　　　－ | ，　　．　　． |

様式第６号　　削除

様式第７号（第８条関係）

|  |  |
| --- | --- |
| 被災宅地危険度判定士 | 認定証再交付申請書 |

申請日　平成　　 年　　 月　　 日

 神 奈 川 県 知 事 殿

わたくしは､神奈川県被災宅地危険度判定士認定要綱第８条第１項の規定に基づき、認定証の再交付を申請します。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |
| ふりがな |  | 生年月日 | T |  |
| S | 年 　月 　日 |
| 申請者氏名 |  |
| H |  |
| 居住地住所 | 〒 |
|  |
| TEL　　　(　　　) |
| 勤務先 | 住所 | 〒 |
|  |
| TEL　　　(　　　) |
| 所属部署 |  |
|  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  番　号 |  |  |  － |  |  |  |  |  |  |  |  － |  |  |
|  現在有効な |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  認定 |  |  |
|  |  有効期限 |  　　　　　　　　　　　年　　　 　月　　　　 日 |
|  |  |  |
|  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  　　認定番号 |  　 有効期限 |
|  |  |  |
|  |  |
|  |  　　　－　　　　　　　－ |  ，　 ． 　． |
|  |  |  |

様式第８号（第９条関係）

　　 被災宅地危険度判定士

認定辞退届

届出日申請日　平成　　 年　　 月　　 日

 神 奈 川 県 知 事 殿

　わたくしは､神奈川県被災宅地危険度判定士認定要綱第９条第１項の規定に基づき、認定を辞退します。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |
|  　ふりがな |  |  |  |  |
|  |  |  |  T |  |
|  申請者氏名 |  |  生年月日 |  S |  年 　月 　日 |
|  |  |  |  H |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  〒 |
|  居住地住所 |  |
|  |  　　　　　　　　　　　　　　　　　　 TEL　　　(　　　) |
|  |  |
|  |  |  |
|  |  |  〒 |
|  |  住所 |  |
|  |  |  TEL　　　(　　　) |
|  勤務先 |  |  |
|  |  |
|  |  |  |
|  |  所属 |  |
|  |  |  |
|  |  部署 |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  番　号 |  |  |  － |  |  |  |  |  |  |  |  － |  |  |
|  現在有効な |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  認定 |  |  |
|  |  有効期限 |  　　　　　　　　　　　年　　　 　月　　　　 日 |
|  |  |  |
|  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  　　認定番号 |  　 有効期限 |
|  |  |  |
|  |  |
|  |  　　　－　　　　　　　－ |  ，　 ． 　． |
|  |  |  |